

マニー 株式会社



代表執行役社長
松谷 貴司

世界で初めてステンレス 針の製造に成功

栃木県
宇都宮市清原工業団地 8 - 3

1959年(昭和34年)設立
TEL 028-667-1811

<http://www.mani.co.jp>

手術用縫合針で日本の生産量70%以上、日本から輸出される90%以上のシェア、歯科用リーマ・ファイルでは世界シェア30%以上。

独自の研究開発による錆びにくく折れにくい「オーステナイトステンレス針」

設立当初の60年代、針のように細くて固いものはステンレスではできない、という全世界の共通認識を打破し、独自の研究開発により、靱性と硬度の相反する性質を備えた錆びにくく折れにくいオーステナイトステンレス製針の開発・製造に世界で初めて成功した。

各種医療機器分野でそれぞれ高いシェアを獲得

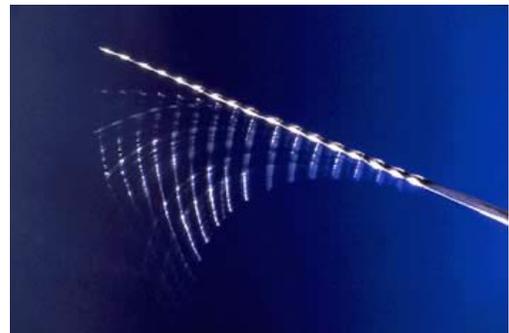
精密加工技術および固有技術の長期的な蓄積による独自の研究開発力に強みを持ち、手術用縫合針、各種手術機器、歯科医療機器等の医療機器を開発・製造。市場はニッチながらも各分野で高いシェアを占めているのが特徴。

約10,000種類にも及ぶ製品群

取り扱う製品の種類は、縫合針一つにしても体の部位により要求・性質が異なるため、約10,000種類にも及ぶ。大手医療機器メーカーは、最も需要がある製品のみ生産しようとしたが、上手くいかずに撤退した。今後は、手術用縫合針を中心とした製品展開で着実に規模を広げるとともに、新製品を積極的に増やして、新たな事業の柱の構築を目指している。



手術用アイレス縫合針



歯科用リーマ・ファイル